

“小” 学生と “高” 校生の「ふれあい活動」 K I S E P（キセツプ）まなびあい事業

まなびあい事業 高校生による授業補助の様子(R5 中丸小)



北本市では、小学校、中学校、高等学校が相互に交流を行う事業として、KISEP(キセツプ)(Kitamoto Inter School Exchange Program)を行っています。

本事業では、小学生は「学習や活動に対する興味・関心・意欲を高める」こと、高校生は「社会参加意識やボランティア意識の高揚を図る」ことを目的として、お互いが「学び合う」機会となるようにしています。

今回は、中丸小学校の児童と北本高校の生徒が、一緒に朝の「あいさつ運動」を行ったり、北本高校のバレーボール部の生徒と一緒に体育の授業を行ったりします。

日時

11月6日(水)9:10~12:40

※2~4校時の授業時間を中心に活動

2校時： 9:40~10:25

3校時：10:45~11:30

4校時：11:40~12:25

場所

北本市立中丸小学校(北本市宮内7丁目 145)

参加者

北本市立中丸小学校 3・4・5・6年生
埼玉県立北本高等学校 生徒

対応者

報道機関等現場対応者
北本市立中丸小学校 教頭 田口 【連絡先】048-591-2006(直通)

担当者コメント

KISEP(キセツプ)は、10年以上続く本市独自の事業です。異なる学校種間の交流活動であり、義務教育と高等教育の垣根を超えた貴重な取組です。小学生が、高校生のお兄さんお姉さんに、優しく学習をサポートしてもらう中で、学習意欲を高め、高校生への憧れをもつことを願っています。

